	I			1					参加	人数					
			活 動 名	実施回数	主 催		/\ 1 ^	~ 3 年		<del>八                                    </del>				連携団体	成果と課題
			11 297 11	)		乳幼児	自由来館		自由来館		中高生	大人	合 計	X23912111	///// C 1////C
			学区社協定例会	10	学区社協		口口八四	1 = 2 / 2	п н лхи	1 = 2 / / /					会議等に参加する事で児童館としての意見、求められる役割を
		(1)地域住民との交	学区社協会計監査・自町連会計監査	2	学区社協・自町連										認識できた。
		流を促進する活	学区社協総会	1	学区社協										<del> </del>
		動	自町連定例会	1	自町連										<del> </del>
		297	子どもの居場所会議	11	醍醐西子どもの居場所										運営についてだけでなく子どもやその家庭の個別ケースについ
			子どもの居場所	11	醍醐西子どもの居場所										ても情報を共有することができた。
			子育てサロン	0	日本に日本が日本学人	0.4						0.4	40	日生壬巳	主任児童委員さんと協力し、サロンを運営することが出来た。
				9	民生児童委員協議会	24						24	48	民生委員	参加者も昨年度より増加した。
			ファミリーサポート登録会		I P -t- A-t-										就労される方が増えたこともあり問い合わせやDVD登録が増え た。登録会はリーダーさんに直接経験談など質問ができるなど
				3	児童館	4						11	15		のメリットを広報することを検討。
			中高生世代と赤ちゃんとの交流活動												乳幼児さんとの異世代交流ができた。今年度より取組内容を改
			7 10 22 27 10 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27	4	児童館	15		8			24	17	64	東稜高校	めて進めた、参加者たちには好評で継続して参加してくれる中 高生が増えた。
			わかばまつり		NA 11 14					-					コーナー担当し、一緒にわかばまつりを盛り上げ、楽しい時間
				1	学区社協								195		を共有できた。
			ST事業「フリスビーであそぼう」	1	醍醐西基幹ステーション	18	3	14	3	3	1		59		醍醐西学区の子どもたちと体を動かして楽しい時間を共有でき た。
			醍醐西こどもまつり実行委員会											小学校、小PTA、 小OBk会、女性会、 民協、体	各団体ご協力の下、醍醐西こどもまつりを円滑に進めることが
			能制自己とりようり天日安貞云	4	醍醐西基幹ステーション							20	20	小OBk会、女性会、 民協、作 振	出来た。
地			3 施設合同会議	_											醍醐中央児童館・中山児童館・中山保育園の3施設合同会議を 行うことでステーション事業を円滑に進めることができた。
'				3	醍醐西基幹ステーション							15	15		
			omatw 「ウェッベ 如フリー)		砂棚西基幹ステーション					1					醍醐中央児童館・中山児童館・中山保育園の3施設が醍醐西ス
			ST事業「音あそび・親子リトミッ	1	HEINI COSTON DO										たい・コンとして京都地域子育て支援ステーションを担っていることを周知・伝達できた。
域	基			1		11						17	28		ることを周知・伝達できた。 時間いっぱい親子で音楽に接して、楽しい時間を過ごされてい
1															た。
			醍醐西こどもまつり		醍醐西基幹ステーション					-					醍醐西小学校の全面協力の下、子どもたちが楽しい時間を過ご
				1	DEBUT SETTING	13	37	4	38		25	89	206		せて大変良かった。
福			am to the Fig. S. a. a. a. b.		TUTION WHA										宣統司生生の第1 いだきルンフカーも十1・エリ★ 関係も7 家
11111			ST事業「パネルシアター」	1	醍醐西基幹ステーション	48						39	87		高橋司先生の楽しいパネルシアターを大人・子ども関係なく楽 しんでおられた。職員も日頃の事業に役にたつことが多く勉強
	١			_											になりました。
	本		合 計		_	133	40	26	41	3	50	232	737		
祉		(0) 41 = 1 = 1 = 1		64		3	工 新	K 1	4						
		(2)ボランティア	活 動	内 容		中高生	古 動 大学生	大 人	合 計				成	果と	課題
		活動の推進				中向生	八子生	人人	, <u>1</u>						
促					合 計	0	0	0	0						
,,,	\ <u></u>		\h_ 1//. \dots 1//. \dots		\	V	,						b		Am Har
	活		連携団体等		連	携	内	3	容				成	果と	課題
			はぐくみ委員会	「醍醐之	sれあいプラザ」「i	醍醐福祉∂	)街交流大	会」など参	加・協力	に伴う	<ul><li>支援ス</li></ul>	テーショ	ン施設	との連携強化	
進			醍醐管内の保育園、幼稚園、	企画‡	丁ち合わせ				741. 0007.0	>				広報と情報交換	
			児童館、小学校、中学校	「だいこ	ごっこ」に伴う内容	作成・配右	ħ				7 - 12-4			=	
			基幹ステーション連絡会	研修・講演											·
			児童館6ヶ所		ιあいプラザ」支援.										
機	<b>≠</b> ⊥		保育園2ヶ所		「醍醐交流大会」			展示							
	動		醍醐西小学校	・毎月児童館便りと行事ポスターを配布。							・情報交換、小学校の現状を知ることができる。				
					ラブ登録児童につい										
			池田小学校		<b>重について担任の先</b>		••				114 1142		, ,, ,,,	犬を知ることができ	2 9 0
能			池田東小学校		<b>宣について担任の先</b>									犬を知ることができ	
			あけぼの子ども園	・登録受り	け入れ児童について	の懇談・村	目談。				・字重登	録児重0	り就園時の	の生活など情報収算	集することができる。
			醍醐西民生児童委員協議会	・毎月児童館	官便りと行事ポスターを	配布。醍醐西	Gこどもの居	場所、ステー	・ション事業	で連携。	・いろいろ	な場面で	連携するこ	とがあり、関係構築出	来ている。
				<ul><li>学区补偿</li></ul>	協定例会議 事業報	告・企画。	わかばま	つり			1	3- 55 pm C			
		(0) 444 1. (2) 444 2	醍醐西学区社会福祉協議会		子どもの居場所で連		15.50								
		(3)地域との連携を			岛定例会議 事業報						†				
		促進する活動	醍醐西女性会		あた例云巌 事業報		で油堆								
					A 定例会議 事業報						・すへり	行車では	+主体的)	アご協力頂き ケナ	いせない存在をなっている。
			醍醐西小PTA		まつり・醍醐西こど						4 2 9	コチィ	→ 一十十八	- 二 畑/川貝C、 八人	、 こ・マ 4
			醍醐西子どもの居場所		)居場所づくり会議			連摟			・子ども	の居場所	所が定着	し、密に連携出来で	ている。
			<b>醍醐</b> 君子と 8~ 日 物 月 明 朝 老 人 福 祉 セ ン タ ー	・異世代る		· · · · · ·	- /H ////// C	~±1/70						とがプレゼント贈答っ	
			醍醐デイサービス	・異世代を											夏まつりに参加して交流した。

醍醐子ども支援センター	・乳幼児行事ポスター、ちらしを毎月酉・だいごっこ	・広報が定着している。連携を密にしていく。
醍醐保健センター	・乳幼児行事ポスター、ちらしを毎月配布・1.6ヶ月健診時に児童館PR	・コロナのため、健診時訪問は実施できず
山科警察署	・セーフティー教室・防犯教室・交通安全教室に協力いただく	・行事に協力、不定期にスクールサポーター来館など連携ができている。
醍醐消防分署	・消防自動車見学・避難訓練 ・防災教室	・避難訓練や見学を通して、防災意識に働きかけることが出来た。
醍醐中央図書館	・読書週間・季節行事の参加・ポスター掲示協力・児童館での読み聞かせ	<ul><li>・ポスターの相互掲示。・R6年度は集団での読み聞かせ会をおこなうことが決定している。 イベント参加の呼びかけなども受け関係が出来ている。</li></ul>
醍醐交流会館	・ポスター掲示協力	・今年度新規でポスター掲示協力依頼し、協力を得ることができた。
アルプラザ平和堂	・行事ポスターを毎月掲示協力依頼	・広報が定着している。連携を密にしていく。
醍醐センター	・行事ポスター、ちらしを毎月掲示協力依頼	・広報が定着している。連携を密にしていく。
(パセオダイゴロー西館)		